



データサイエンスを活用して病院経営の課題に取り組む

データサイエンス学部 やすかわ ふみあき
データサイエンス学科 教授 安川 文朗

病院間で共有できるデータ群と経営指標の構築を提案
 医療機関や行政のリスクマネジメント

コメントできる
研究領域

医療経済学

医療政策学

リスクマネジメント

病院経営

京都女子大学は、教員の研究活動や社会連携など“社会のための女子大学”の姿をお伝えするニュースレターを発信しています。今回は、2023年4月に新設したデータサイエンス学科で、医療経済学を専門とする安川文朗教授をご紹介します。

■京都府内の複数病院と連携し、共有データの構築に取り組み、病院経営の変革を目指す。

社会に蓄積されているデータを活用・分析し、新たな価値を創造するデータサイエンスは、さまざまな分野で必要とされています。安川教授は、病院経営の課題に最適なデータを収集し分析して課題解決に導くことができるデータサイエンティストの育成と研究を行っています。医療分野は診療予約、受付、精算などを管理する医事システムや電子カルテなど、あらゆる面でIT化が進んでおり、病院には膨大なデータが日々蓄積されていますが、総合的なデータ運用はできていません。

安川教授は、2023年4月より京都府内の複数の病院と連携して、一般来院数、救急患者数、入院日数、入院医療費、診療単価など、病院経営に関連する把握すべき最低限の項目を選定し、各病院が活用できる共有データ群とその経営指標の構築に取り組んでいます。病院の事務部門は入院医事、外来医事、経理、経営管理、企画など職種が細かく分かれています。他の職種が管理する情報にはあまり携わりません。複数部門の情報を統一されたフォーマットに整理することは、病院経営の問題を明確にし、業務の改善と効率化につながります。また、近年は病院経営にかかる資格が注目されており、院内にも有資格者が増えています。資格を生かすためにも、基準となるデータは経営資源として重要です。病院経営の変革、データ管理を専門にする院内部門の設立など、安川教授は、変わりたいと考えている病院の手助けとなる研究を続けています。

■病院の安全管理や、地域医療のリスクマネジメントに取り組む。

安川教授は、医療経済学の分野から医療の安全対策について分析を行っています。医療経済学とは、医療体制や医療保険などの諸問題を社会科学の視点から分析し費用対効果を考える、経済学の応用分野です。

1999年に頻発した医療事故がきっかけとなり、それまで民事事件として扱われていた医療現場での事故が、刑事事件として扱われるケースが増えました。以降、医療現場のリスクマネジメントは社会的に注目を集めています。安川教授は、病院での医療経営のコンサルティング経験を活かし、どのような安全対策に費用と人材を投資すれば、医療事故や院内感染などを防止するシステムができるか、医師・看護師や事務員がミスのない安全な行動をとれるか、実証分析を行っています。例えば、医師と看護師では同じ事例に対するリスク認識の視点が違います。現場の立場の違いからくる認識の相違など医療行為に潜在するリスクは様々です。業務の危険度を分析することは、リスクの低減につながり、結果として病院の評価、患者数の増加など経営面に好影響となります。

また、地域医療において質の高い安全な医療を行政が提供できるよう、人材・設備・医薬品・情報など医療資源の配分方法の評価分析も行っています。

安川文朗（やすかわ・ふみあき） Profile

<http://gyouseki-db.kyoto-wu.ac.jp/Profiles/22/0002103/profile.html>

略歴	1957年生まれ。1993年京都大学院経済学研究科修士課程修了。社会福祉協議会、民間病院医事課勤務後、2004年京都大学経済学博士取得。2004年より同志社大学研究開発推進機構専任フェロー、同志社大学医療政策・経営研究センター長、熊本大学社会文化科学研究科教授、横浜市立大学国際商学部教授などを経て、2023年4月より現職。
論文	『優れた医療の実現に医療経済学はどう貢献できるか～診療ガイドラインの活用促進に関する分析を通じて～』 (単著/2016年/医療経済学会10周年記念誌)
著書	『看護師のための統計学入門』(単著/2018年/日本医療企画) 『医療安全の経済分析』(単著/2004年/勁草書房)

<本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先>

- ・京都女子大学入試広報課 岡橋・竹繩 TEL : 075-531-7054 FAX : 075-531-7222
- ・京都女子大学広報デスク (ブランディング・ポート内) 福嶋・井上 TEL : 06-4391-7156 FAX : 06-4393-8216
- ・京都女子大学HP <https://www.kyoto-wu.ac.jp>